

平成 29 事業年度

決算報告書

【第 14 期】

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

国立大学法人 お茶の水女子大学



平成29年度 決算報告書

国立大学法人 お茶の水女子大学  
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	4,658	4,661	3	(注1)
施設整備費補助金	391	350	△ 41	(注2)
補助金等収入	297	306	9	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	21	21	-	
自己収入	1,967	1,905	△ 62	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,854	1,706	△ 148	(注4)
雑収入	113	199	86	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	929	1,046	117	(注6)
引当金取崩	48	48	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	281	288	7	(注7)
計	8,592	8,625	33	
支 出				
業務費	6,954	6,809	△ 145	
教育研究経費	6,954	6,809	△ 145	(注8)
施設整備費	412	371	△ 41	(注9)
補助金等	297	306	9	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	929	895	△ 34	(注11)
貸付金	-	-	-	
計	8,592	8,380	△ 212	
収入 - 支出	-	244	244	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、追加配分及び前年度からの繰越金により、予算額に比して決算額が89百万円増額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算策定時に見込んでいた工事総額の減少により、予算額に比して決算額が41百万円減額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国立大学法人機能強化促進補助金の獲得により、予算額に比して決算額が9百万円増額となっています。
- (注4) 授業料及び入学金及び検定料については、授業料免除額の増加により、予算額に比して決算額が148百万円減額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料等の増加に努めたことにより、予算額に比して決算額が86百万円増額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入については、受託研究の受入額の増加により、予算額に比して決算額が2百万円増額となっています。  
寄附金収入等については、広報活動促進による寄附金の獲得により、予算額に対して決算額が114百万円増額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、附属図書館増改築等の取崩しにより、予算額に比して決算額が7百万円増額となっています。
- (注8) 注4に示した理由により予算額に比して決算額が145百万円減額となっています。
- (注9) 注2に示した理由により予算額に比して決算額が41百万円減額となっています。
- (注10) 注3に示した理由により予算額に比して決算額が9百万円増額となっています。
- (注11) 繰越額が増加したことにより予算額に比して決算額が34百万円減額となっています。

